



## 生活関連事故品ファイル

# 電子レンジ内での発火・発煙に関して

電子レンジの発煙や発火に関する相談は 2009 年度から 2015 年 1 月末まで、全国の消費生活センターに **669 件** 寄せられています。

電子レンジの**発煙**や**発火**に関する相談

**669 件**

(2009～2015年1月)

原因

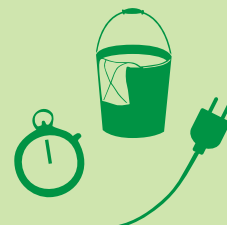


「庫内に汚れが付着したままでの使用」や「食品の加熱のしすぎ」など



### 独立行政法人国民生活センターから消費者へのアドバイス

- こまめに庫内の手入れを行い、汚れた状態で使用しない。
- 取扱説明書をよく読み、食品を加熱しすぎないように注意する。
- 万が一、庫内で発煙・発火したときは動作を停止させて電源プラグを抜き、扉を空けずに煙や火が収まるのを待つ。



また、電子レンジで使用可能な樹脂製の容器に関しても、製品内に金属が不純物として混入していると、使用中にスパーク<sup>\*</sup>が生じる危険性があります。今回はその試験を紹介します。

### 電子レンジ高周波適正性試験 (JIS S 2029)

食品類を電子レンジで加熱し放冷する動作を 2 回繰り返し、加熱時のスパーク<sup>\*</sup>の有無及び食器類の使用上の欠点となる異常の有無を目視により確認する。

その後臭気の試験を行い、臭気の有無を確認する。

#### JIS 要求性能

スパーク<sup>\*</sup>、異常及び臭気がないこと



<sup>\*</sup>スパーク：製造工程で金属が混入していた場合、電磁波により火花が飛ぶという現象

納期・費用につきましては、製品や素材により異なります。詳しい検査項目、料金につきましてはお気軽にお問い合わせください。

一般財団法人 ボーケン品質評価機構

大阪事業所  
生活用品試験センター  
東京事業所  
生活用品試験センター

TEL: 06-6762-5492 / FAX: 06-6762-5894

TEL: 03-5669-1382 / FAX: 03-5669-1387